

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE 新築 (簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪府宮塚新金岡2丁3番第2期高	階数	地上14F
建設地	大阪府堺市北区新金岡町2丁	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域・高度地区	平均居住人員	400 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	1900年1月 予定	評価の実施日	2014年3月22日
敷地面積	4,187 m ²	作成者	松本拓也
建築面積	773 m ²	確認日	2014年3月24日
延床面積	8,725 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 97%
 ③上記+②以外の 97%
 ④上記+ 97%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
本件住宅に関しては、室内環境の向上を目指し、全て外部廊下式とし、外部廊下からバルコニーに至る自然通風の確保を実現している。	0	
Q1 室内環境 ・共用部3.2%、住居部2.8%と高い昼光率を確保。 ・住居部の昼光はカーテン、底で制御。 ・内装材はF☆☆☆☆以上を使用し、室内空気環境に配慮している。	Q2 サービス性能 ・耐用性の高い、仕上材を採用している。	Q3 室外環境 (敷地内) ・緑地を設け、地球温暖化に配慮、バルコニー側に消防活動空地を設け、安全性の確保も実現した。
LR1 エネルギー 断熱を行い、空調効率を上げている。	LR2 資源・マテリアル ・再生クラッシュラン、ビニル床シートなど、リサイクル資材を活用している。	LR3 敷地外環境 ・LOCO2=96%と、地球温暖化への配慮を行っている。 ・敷地内に駐輪場、駐車場を多数設置し、出入り口多数など周辺の交通負荷の抑制に努めている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大阪府堺市新金岡2丁3番第2期高層住宅(建て替え)新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市北区新金岡町2丁	0.8	B-
	主用途/延床面積	集合住宅 / 8,724.61 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	
省エネ対策	3	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	4	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.1	3
省エネ対策	評価項目	スコア	評価点	
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.0		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	3.0		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	対象外		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	3.4		
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	1.0	2	
	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	2.0		
	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	3.0		
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	3.0	4	
	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.0		
	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	3.0		
	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	5.0		

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	